



6 月は環境月間です

きれいな街を目指して～市内で清掃活動を行います～

誰でも
参加できます！

イベント名称	と き	集合場所	内 容	主催・問合せ等
グリーン・アップ! 延命公園	6/4(土) 9:30～11:30 ※雨天延期 6/11(土)	生涯学習 支援センター 駐車場	延命公園内の旧日本 庭園と道路沿いの土 手の除草作業、片平 山山道の整備	主 催 おおむた環境ネットワーク、有明・ 里山を守る会、はやめにここに会 問合せ 新谷 (☎080-5273-4695)
三池山整備活動	6/12(日)・6/26(日) 9:00～14:00 ※雨天中止	わいわい広場 (普光寺横)	竹林伐採、雑木整備、 山道整備 ※弁当持参	主 催 三池の里を愛する会 問合せ 吉田 (☎090-2515-6390)
6月定例観察会 「木葉山」	6/5(日) 10:00～15:30	熊本県玉名 郡玉東町役 場駐車場	「木葉山」を登山しな がら動植物の自然観察 参加費 200 円	主 催 大牟田生物愛好会 問合せ 嶋田 (☎090-6423-5311)
リフレス草刈り	6/12(日) 8:00～12:00 ※雨天中止	リフレスおお むた	リフレスおおむた 除草作業	主 催 四ヶ友和会 問合せ 東 (☎080-9140-2735)

■問合せ 環境保全課 (☎41-2721)

※「第 29 回さわやかおおむたグリーンキャンペーン」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止します。

■問合せ 環境業務課 (☎41-2723)

ボランティア清掃袋を配付します

市内の道路・公園・河川や多くの市民が利用する施設など公共の場所を清掃する場合は、ボランティア清掃袋を使うことができます。使用を希望する場合は、事前に環境業務課まで受け取りに来てください。清掃活動を行う場合は、屋外でも密集・密接には十分注意して実施してください。

■問合せ 環境業務課 (☎41-2723)



全国ごみ不法投棄監視ウィークの啓発活動

環境省では、5 月 30 日（ごみゼロの日）から 6 月 5 日（環境の日）までの期間を、「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」に設定し、市民、事業者、行政が一体となって不法投棄等に対する取り組みを強化しています。

本市でも、期間中は監視パトロールによる啓発を行います。不法投棄は早期発見と早期対応が大変重要です。不法投棄を発見したら連絡をお願いします。

■問合せ 環境業務課 (☎41-2723)

「九州エコファミリー応援アプリ（エコふぁみ）」無料配信中!



福岡県産品プレゼントの一例

アプリに登録してエコな活動に取り組んでポイントをためると、抽選で 2,000 円相当のプレゼントがもらえます。令和 3 年 4 月からは、九州の特産品がプレゼントに加わりました。

登録は簡単で、個人情報の入力はいりません（プレゼントを受け取る場合には、住所などが必要）。ぜひアプリを活用して、エコな活動に取り組みましょう。

アプリのダ
ウンロード
はこちら→



<Android>



<iPhone>

■問合せ 環境保全課 (☎41-2721)

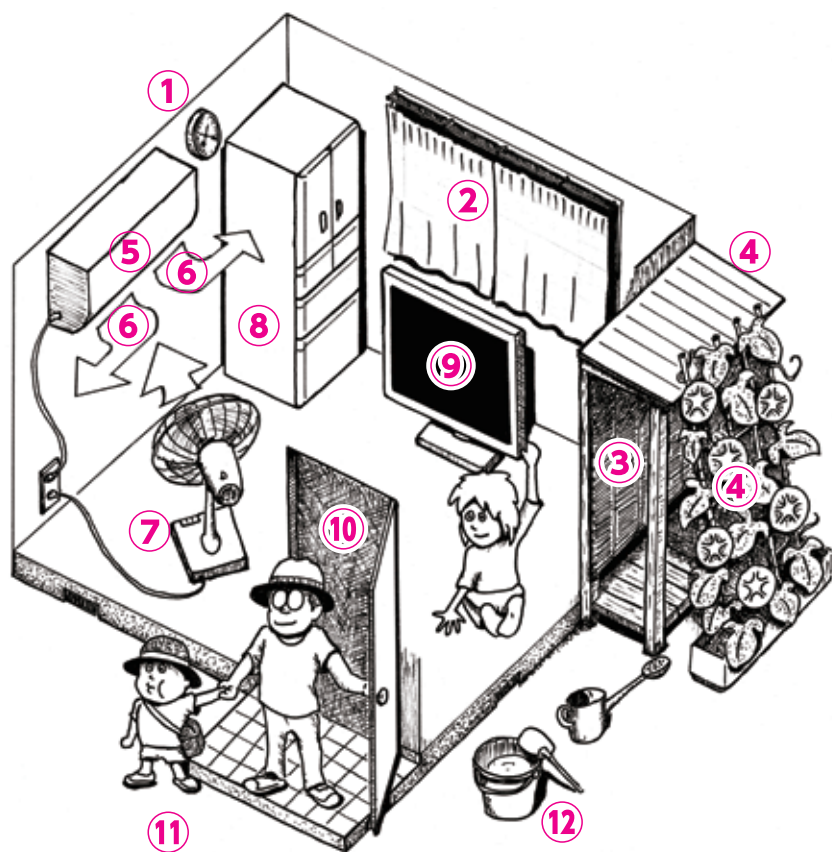
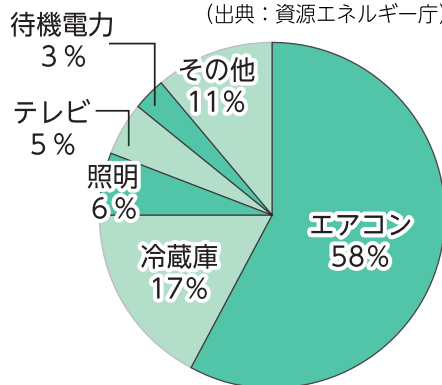
地球温暖化問題は、予測される影響の大きさや深刻さから、世界共通の喫緊の課題として、国・県および各自治体でさまざまな対策が取られています。私たち一人ひとりの意識と普段からの行動の積み重ねも重要です。下絵の省エネのポイントの中で、できることから取り組みましょう。

夏の省エネ総点検

夏場、日中の家庭での電力消費量は、エアコン、冷蔵庫、照明、テレビの4つの家電で86%を占めると推計されています。下の絵を参考に、省エネのポイントをチェックしてみましょう。

夏季の日中の消費電力

(出典：資源エネルギー庁)



窓の断熱・日射遮へいが重要

夏季に室内に入ってくる熱の73%は窓から入ってきます。暑さ対策には日射を遮る工夫が有効です。

窓から入る太陽光を100%とすると、内付ブラインドやレースカーテンで49%、外付シャッターやすだれで82%、ひさしやよしず、緑のカーテンでは95%まで日射をカットすることができるといわれています。

省エネのポイント



見える化がポイント

- ① 温湿度計を設置して、部屋の湿度を把握する。

窓のポイント

- ② レースのカーテンやブラインドは日射を半減する。
- ③ すだれや外付シャッターは日射を約80%カットする。
- ④ ひさしや緑のカーテンは日射を約95%カットする。

冷房のポイント

- ⑤ エアコンの設定温度は28℃。
- ⑥ 風向きは横向き、風力は強く。
- ⑦ 扇風機を併用すると体感温度が下がる。

その他のポイント

- ⑧ 24時間動き続ける冷蔵庫は設定を「中」に。モノは詰め込み過ぎないように。
- ⑨ テレビは必要なとき以外は消す。
- ⑩ 照明はこまめに消す。
- ⑪ 図書館など空調の効いた公共施設を利用しよう。
- ⑫ 朝・夕の打ち水も効果的。

有明圏域定住自立圏

環境保全活動の推進

本市と柳川市、みやま市、荒尾市、南関町、長洲町の4市2町は有明圏域定住自立圏を形成し、さまざまな取り組みを通じて広域連携を進めています。

圏域住民や事業者への環境意識啓発活動に連携して取り組み、圏域全体で環境に対する意識向上を図っています。さらに、再生可能エネルギーの利用促進の啓発にも取り組んでいます。